

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 19 年 5 月 24 日 (2007.5.24)

【公開番号】特開 2005-286686 (P2005-286686A)
 【公開日】平成 17 年 10 月 13 日 (2005.10.13)
 【年通号数】公開・登録公報 2005-040
 【出願番号】特願 2004-97591 (P2004-97591)
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/91 (2006.01)
G 1 1 B 20/10 (2006.01)
G 1 1 B 27/10 (2006.01)
H 0 4 N 5/93 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N	5/91		N
G 1 1 B	20/10	3 2 1	Z
G 1 1 B	27/10		A
H 0 4 N	5/93		E

【手続補正書】
 【提出日】平成 19 年 3 月 26 日 (2007.3.26)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 4 0
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 4 0】

次に、ステップ C 4 に移り、開始フラグのオン / オフ状態をチェックするが、いま、開始フラグはオンされているため、リピート部分の特定終了を指示する終了ボタンが操作されたか否かをチェックする (ステップ C 5)。ここで、終了ボタンが操作されなければ、ステップ C 7 に移り、リピート部分の終了を示す終了位置が特定されているか否かをチェックする。この場合、開始ボタンの操作時点では終了位置は特定されていないので、そのことがステップ C 7 で判別されてこのフローから抜け、図 5 のステップ B 4 に戻り、以下、動画再生が全て終了するまで上述のステップ B 5 が繰り返される。